



この4月に葛飾に誕生した東京理科大学葛飾キャンパス。葛飾区の新しい科学的な空間として、これから大いに注目される存在です。キャンパスの周囲には、葛飾にいじゅくみらい公園も部分開園しました。この公園は、計画段階から区民参加と協働によって整備されたもので、面積が約7・1ヘクタールと区立公園としては最大の広さを誇り、環境とユニバーサルデザインにも配慮しています。

この近代的な大学と公園の風景の中にひととき異彩を放つ赤褐色の大きな球形のモニュメントがあります。この鉄の球体は、通称「地球釜」と呼ばれ、損紙を蒸してバルブにする作業に使われた蒸釜で、かつてこの地に三菱製紙株式会社中川工場が存在したことを示す歴史の証言者なのです。

三菱製紙株式会社中川工場は、本区における近代工業の先駆的な工場として、この新宿の地に築かれました。その経緯を簡単に記すと、日露戦争後、国内の紙の需要が増加します。紙の消費地である東京に注目した合資会社三菱製紙所は、本所方面への連絡が容易で、常磐線などの鉄道もあり、横浜方面と直接船で航行できる葛飾区新宿に工場を建設し、大正6年に操業を開始します。

さて、昭和20年から21年にかけて設置されたのが地球釜です。この蒸釜は、厚さ16mmの鉄板32枚を鋸で球型に仕上げたもので、最大内径は4・27mで釜の中に損紙など(5トン)と水を入

れ、毎分1回転の速度で回転させながら蒸し、紙の繊維を解きほぐしました。三菱製紙株式会社中川工場は、バライタ紙やアート紙を量産し、その後、OA関連の感熱紙やインクジェット紙などの製造も手掛けるなど操業を続けましたが、工場の移転により、平成15年3月に86年余りの歴史に幕を下ろしました。

中川沿いには現在、製紙産業は姿を消してしまいましたが、この地球釜は、新宿が本区の近代産業の幕開けの地であり、かつての製紙産業

を記念するモニュメントとして東京理科大学葛飾キャンパスの近代的な風景とともに、貴重な近代遺産として残されています。三菱製紙株式会社中川工場跡地は、近代的な風景とともに、かつての土地の記憶が消え失せぬように街づくりが行われているのです。

(郷土と天文の博物館)

かつしかの暮らしと文化

新しく出現した近代的な風景と地球釜



葛飾区 伝統産業職人会まつり



5/25(土) 午前10時～午後5時
 5/26(日) 午前10時～午後4時

職人が長年の経験と技で作った製品が多数出展され、実演や即売を行います。この機会にぜひ、製品や実演をご覧ください。職人の巧みな技に触れてみてください。

会場 テクノプラザかつしか
 (青戸7-2-1) 入場無料

【担当課】 商工振興課 ☎3838-5587

出展予定
 江戸衣裳着人形、東京銀器、東京三味線、江戸籠甲、江戸切子、江戸打刃物、東京打刃物、江戸型彫、江戸木彫刻、たわし、東京手描友禅、唐木細工、東京仏壇、竹工芸、東京組紐、印傳、銅版仏画、印章ケース、硝子彫刻、象牙彫刻、江戸小紋(※)、江戸更紗(※)、江戸和竿(※)、金屏風(※)
 実演や体験コーナー(有料)もあります。(※は展示のみ)

同時開催
 JA東京スマイル葛飾さつき愛好会さつき展、復興支援福島県産農産物即売会(湯川村、会津坂下町)、葛飾和菓子組合による和菓子販売

葛飾区 伝統産業

葛飾区は、今なお江戸時代・明治時代以来の伝統的な技を継承する「職人」が多く集う、都内でも有数の地域です。区は、伝統工芸品の技を伝えていくために、46品目を葛飾区伝統工芸品として指定しています。また、伝統工芸品の製造に20年以上携わり、高度な伝統的技術・技法を持つ方を、葛飾区伝統工芸士として認定しています。職人が天然の素材を丹念に吟味し、長年の修行で培われた「勘」と伝統の「技」を駆使して作られる伝統工芸品は、私たちのまちの中で現在に、そして未来に向かって受け継がれています。

「天サイ!まなぶくん」

の対応端末を拡大しました



大規模水害の発生時に想定される浸水状況を立体的に表現する防災学習用アプリが、iPhone・iPad版に加えアンドロイド版でも利用できるようになりました。
【利用方法】 区ホームページ・右のQRコード・ダウンロード用URL (<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.cadcenter.ARHazardScopeKS>) からダウンロードできます(無料)。このアプリの開発は東京都の「新しい公共支援事業」制度を活用しています。
【担当課】 防災課 ☎5654-8572

om/store/apps/details?id=jp.co.cadcenter.ARHazardScopeKS) からダウンロードできます(無料)。このアプリの開発は東京都の「新しい公共支援事業」制度を活用しています。
【担当課】 防災課 ☎5654-8572



広告 内容については広告主にお問い合わせください。

特定健診は区内の医療機関で受診できます

平成25年6月から、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)の早期発見を目的とした健康診査(特定健診)が実施されます。特定健診は区内の特定健診受託医療機関で受診できます。区内在住の40歳～74歳で、葛飾区国保に加入している方が対象です。

社会保険・国保組合等の特定健診は、7月から始まります。詳細は、各保険者にお問い合わせください。

葛飾区医師会 葛飾区立石5-15-12 Tel.03-3691-8536

詳しくはホームページをご覧ください <http://www.katsushika-med.or.jp>

葛飾ブランド 葛飾町工場物語
 に認定する工業製品(技術)を募集します

葛飾の町工場で生み出された製品や技術を認定し、ストーリー性豊かに紹介していきます。

認定製品は、漫画での紹介や、見本市への出展、販売会への出店、ホームページでの宣伝など、さまざまなPRを行います。

認定企業からは、「製品だけでなく、企業に対する信頼性が高まり、販路拡大に役立っています」との声が寄せられています。

【認定数】 10製品程度
【対象】
 次の条件を満たす優れた製品・部品など(「部品など」には、製品価値を高める加工も含む)
 ▷区内で製造している
 ▷認定時において製造販売・受注が可能

▷十分な安全性
【認定基準】
 ▷製品・部品などの信頼性・物語性
 ▷優れた技術力
 ▷ブランド事業発展のための協力性

【申込方法】 商工振興課、東京商工会議所葛飾支部にある申請用紙で6月28日(金)まで。「葛飾町工場物語」ホームページ(<http://www.tokyo-cci.or.jp/katsushika/machikoba/>)からも取り出せます。

【申し込み】
 商工振興課・東京商工会議所葛飾支部(青戸7-2-1テクノプラザかつしか内)
【問い合わせ】
 東京商工会議所葛飾支部 ☎3838-5656
【担当課】 商工振興課 ☎3838-5587